



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月10日

上場会社名 ケミプロ化成株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4960 URL <https://www.chemipro.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼俊 寿志  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 徳地 昭博 TEL 078 (393) 2524  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月19日 配当支払開始予定日 2024年6月20日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月19日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の業績 (2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,236	△5.4	482	34.8	132	9.7	126	77.5
2023年3月期	9,760	0.2	357	△35.2	121	△54.2	71	△60.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	7.82	—	2.7	1.0	5.2
2023年3月期	4.41	—	1.6	0.9	3.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	13,713	4,679	34.1	293.03
2023年3月期	13,783	4,595	33.3	284.80

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,679百万円 2023年3月期 4,595百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,177	△213	△43	1,873
2023年3月期	△694	△230	△29	953

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	33	45.4	0.7
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00	49	38.3	1.0
2025年3月期 (予想)	—	0.00	—	3.50	3.50		39.9	

(注) 配当金総額には、株式給付信託導入に伴い設定した信託口が保有する当社株式に対する配当金が含まれており  
ます。

### 3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	6.1	480	△0.5	200	50.5	140	11.0	8.77

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	16,623,613株	2023年3月期	16,623,613株
② 期末自己株式数	2024年3月期	653,969株	2023年3月期	487,669株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	16,126,875株	2023年3月期	16,135,944株

- (注) 1. 期末自己株式には、信託が保有する当社株式（当事業年度653,900株）を加算しております。  
2. 期中平均株式数（年度累計）は、自己名義所有株式分を控除する他、信託が保有する自己株式（当事業年度439,372株）を控除して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(持分法損益等) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概要

当事業年度における世界経済は、米国が底堅さを維持する一方で、欧州や中国の景況は依然として低調な状況が続き、また、地政学的リスクの一層の高まりもあり、全体としては不安定な状況が続きました。

このような経済環境の中、当社の属するファインケミカル業界につきましては、円安の進行に伴う原材料、エネルギー価格の高騰等から、厳しい収益環境が続きました。当社においては、昨年度から続くグローバルマーケットにおける主力製品の在庫調整局面に大きな変化はなく、特に年度前半は大きく売上が落ち込みました。これらの状況は、年度末にかけ、わずかに改善が見られたものの、総じて売上・利益両面で強い逆風下にありました。

具体的な当事業年度における当社の売上高は、化学品事業では、受託製造製品、酸化防止剤、写真薬中間体が増収となりましたが、主力製品である紫外線吸収剤に加えて、製紙用薬剤などの減収の影響が大きく、全体では減収となりました。ホーム産業事業でも市況の低迷により、主に木材保存薬剤の販売が振るわず、減収となりました。結果、売上高全体では、前年同期比524百万円減の9,236百万円（前年同期比5.4%減）で着地いたしました。利益面では、一部の製品について価格改定による収益性の改善があったほか、不安定な需要動向に柔軟に対応し、需給バランスを調整するために一部の工場で生産調整を行い、経費の一部を生産休止費用に計上したこともあり、営業利益は482百万円（同34.8%増）となりました。経常利益は先述の生産休止費用を営業外費用として281百万円計上しましたが、収益改善の効果もあり、132百万円（同9.7%増）となりました。税引前当期純利益については、保険解約返戻金により特別利益を27百万円計上し、160百万円（同32.7%増）となりました。当期純利益については、法人税、住民税及び事業税が52百万円、法人税等調整額が△17百万円となり126百万円（同77.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## (化学品事業)

当事業年度の売上高は、主力製品である紫外線吸収剤が前年同期比555百万円減の4,939百万円（前年同期比10.1%減）となったことに加えて、製紙用薬剤が同127百万円減の211百万円（同37.6%減）、電子材料が同30百万円減の63百万円（同32.3%減）となる一方で、受託製造製品が同126百万円増の2,132百万円（同6.3%増）、酸化防止剤が同79百万円増の593百万円（同15.5%増）、写真薬中間体が同25百万円増の291百万円（同9.5%増）となり、全体では同481百万円減の8,298百万円（同5.5%減）となりました。

## (ホーム産業事業)

当事業年度の売上高は、木材保存薬剤の売上高が前年同期比39百万円減の755百万円（前年同期比5.0%減）となり、その他でも同3百万円減の182百万円（同1.7%減）となったことから、全体では同43百万円減の937百万円（同4.4%減）となりました。

## (品目別販売実績)

(単位：千円、%)

セグメント別	期別 区分	前事業年度 2023年3月期		当事業年度 2024年3月期		増減
		金額	構成比	金額	構成比	金額
化学品事業	紫外線吸収剤	5,495,110	56.3	4,939,961	53.5	△555,148
	写真薬中間体	266,046	2.7	291,447	3.2	25,401
	製紙用薬剤	338,599	3.5	211,137	2.3	△127,461
	酸化防止剤	514,016	5.3	593,631	6.4	79,615
	電子材料	93,214	1.0	63,110	0.7	△30,104
	受託製造製品	2,005,657	20.5	2,132,521	23.1	126,864
	その他	66,996	0.7	66,445	0.7	△550
	(小計)	8,779,640	89.9	8,298,255	89.8	△481,385
ホーム産業事業	木材保存薬剤	795,496	8.2	755,598	8.2	△39,898
	その他	185,501	1.9	182,303	2.0	△3,197
	(小計)	980,997	10.1	937,901	10.2	△43,095
合計		9,760,638	100.0	9,236,157	100.0	△524,480

(注) 金額には、消費税等を含んでおりません。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産、負債及び純資産の状況)

当事業年度（以下「当期」という。）の総資産は、前事業年度末（以下「前期末」という。）比69百万円減少し、13,713百万円となりました。流動資産は同42百万円減少の8,376百万円、固定資産は同27百万円減少の5,337百万円となりました。

流動資産の減少の主な要因は、商品及び製品が477百万円、原材料及び貯蔵品が446百万円、未収入金が130百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が926百万円、売掛金が90百万円それぞれ増加したことなどによるものであり、固定資産の減少の主な要因は、機械及び装置（純額）が45百万円、リース資産（純額）が75百万円それぞれ減少した一方で、投資有価証券が88百万円増加したことなどによるものであります。

当期の負債は前期末比153百万円減少し9,034百万円となりました。流動負債は同256百万円減少の6,197百万円、固定負債は同102百万円増加の2,836百万円となりました。

流動負債の減少の主な要因は、電子記録債務が255百万円、買掛金が244百万円それぞれ減少した一方で、その他の流動負債が211百万円増加したことなどによるものであります。固定負債の増加の主な要因は、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

当期の純資産は前期末比84百万円増加し、4,679百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、当期純利益126百万円を計上したことに加えその他有価証券評価差額金が増加した一方で、配当金の支払33百万円があったこと、自己株式が84百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、自己資本比率は、前期末の33.3%から34.1%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローにおいては1,177百万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローにおいては213百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローにおいては43百万円の支出となった結果、前事業年度末に比し920百万円増加し、1,873百万円となりました。

当事業年度中における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,177百万円（前年同期は694百万円の使用）となりました。

これは主に、税引前当期純利益が160百万円計上されたこと、減価償却費が414百万円計上されたこと、棚卸資産の減少額941百万円、仕入債務の減少額499百万円などの要因によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、213百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

これは主に、老朽設備の更新を目的として設備投資を行ったことに伴う、有形固定資産の取得による支出が276百万円計上された一方で、保険積立金の解約による収入58百万円を計上したことなどによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、43百万円（前年同期比49.0%増）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入1,200百万円、長期借入金の返済による支出1,025百万円、自己株式の取得による支出99百万円、リース債務の返済による支出109百万円が計上されたことによるものであります。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	31.6	33.2	34.0	33.3	34.1
時価ベースの 自己資本比率(%)	20.0	31.9	33.3	34.4	53.3
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	5.2	11.7	5.4	—	5.3
インタレスト・ カバレッジ・レシオ	18.3	8.1	15.9	—	16.3

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

4. 2023年3月期は営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率とインタレスト・カバレッジ・レシオは数値を記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

世界経済は、原油高等コスト上昇に起因した物価の高止まり、金利差などに基づく為替変動、地政学的リスクの長期化等により、引き続き不安定かつ不透明な状況が続くものと思われまます。一方、わが国経済では、政府主導による雇用・所得環境の向上政策を背景として個人消費の押し上げが期待されるものの、当社を取り巻く事業環境においては為替動向、資源・エネルギー価格、人件費の上昇などが大きく影響を及ぼすものと思われまます。

このような厳しい環境下にはありますが、次期(2025年3月期)の通期業績につきましては、当社の主力製品である紫外線吸収剤などのプラスチック添加剤の需要回復と販売強化などにより、売上高は9,800百万円を見込んでおります。一方、利益面につきましては、原材料価格、エネルギー価格の高騰などによるコスト増加に対する価格転嫁を適正に進めるとともに、工場稼働率向上による生産休止費用の圧縮を図り、営業利益480百万円、経常利益200百万円、当期純利益140百万円となる予想であります。

なお、本業績予想は、事業年度を通して段階的に価格転嫁が浸透していくことを前提としております。また、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき策定したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	956,722	1,882,862
受取手形	8,317	5,065
電子記録債権	48,117	94,723
売掛金	2,196,985	2,287,248
商品及び製品	3,450,969	2,973,597
仕掛品	117,542	99,995
原材料及び貯蔵品	888,816	442,198
前払費用	68,197	71,866
未収入金	483,281	352,500
立替金	468	296
その他	204,975	171,027
貸倒引当金	△5,499	△4,689
流動資産合計	8,418,893	8,376,693
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,559,319	3,675,874
減価償却累計額	△2,652,442	△2,734,239
建物(純額)	906,877	941,635
構築物	803,831	825,215
減価償却累計額	△643,407	△659,515
構築物(純額)	160,423	165,699
機械及び装置	3,479,048	3,571,235
減価償却累計額	△3,045,503	△3,182,823
機械及び装置(純額)	433,545	388,411
車両運搬具	2,681	1,901
減価償却累計額	△2,680	△1,900
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	695,387	719,751
減価償却累計額	△594,212	△639,729
工具、器具及び備品(純額)	101,174	80,022
土地	2,865,289	2,861,042
リース資産	846,444	780,711
減価償却累計額	△308,829	△318,481
リース資産(純額)	537,615	462,230
建設仮勘定	16,353	34,246
有形固定資産合計	5,021,279	4,933,288
無形固定資産		
ソフトウエア	1,822	1,328
電話加入権	7,979	7,979
無形固定資産合計	9,802	9,308

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	165,265	253,990
関係会社株式	10,800	10,800
破産更生債権等	14,904	14,544
長期前払費用	4,136	4,037
敷金	16,520	16,565
繰延税金資産	56,869	49,751
その他	80,219	59,447
貸倒引当金	△14,904	△14,544
投資その他の資産合計	333,812	394,591
固定資産合計	5,364,893	5,337,188
資産合計	13,783,787	13,713,882



(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	660,202	404,960
買掛金	988,899	744,731
短期借入金	2,850,000	2,850,000
1年内返済予定の長期借入金	995,000	1,030,000
リース債務	135,492	116,580
未払金	464,736	503,976
未払費用	157,905	147,777
未払法人税等	39,667	46,348
預り金	10,431	20,724
前受収益	600	600
賞与引当金	96,039	96,456
営業外電子記録債務	54,721	24,011
その他	200	211,370
流動負債合計	6,453,897	6,197,538
固定負債		
長期借入金	1,687,500	1,827,500
リース債務	415,876	358,597
退職給付引当金	555,079	576,212
株式給付引当金	39,401	45,523
その他	36,494	28,909
固定負債合計	2,734,350	2,836,742
負債合計	9,188,248	9,034,281
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,155,352	2,155,352
資本剰余金		
資本準備金	1,052,562	1,052,562
その他資本剰余金	5	8,150
資本剰余金合計	1,052,567	1,060,713
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,424,683	1,517,732
利益剰余金合計	1,424,683	1,517,732
自己株式	△120,622	△205,013
株主資本合計	4,511,982	4,528,784
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	83,557	150,816
評価・換算差額等合計	83,557	150,816
純資産合計	4,595,539	4,679,600
負債純資産合計	13,783,787	13,713,882

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
製品売上高	9,398,066	8,884,598
商品売上高	362,571	351,559
売上高合計	9,760,638	9,236,157
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	1,860,394	2,675,094
当期製品製造原価	8,897,986	6,958,817
合計	10,758,381	9,633,911
製品他勘定振替高	75	127
製品期末棚卸高	2,675,094	2,189,066
製品売上原価	8,083,210	7,444,717
商品売上原価		
商品期首棚卸高	37,955	26,856
当期商品仕入高	300,200	282,570
合計	338,155	309,427
商品他勘定振替高	59	93
商品期末棚卸高	26,856	16,599
商品売上原価	311,239	292,734
売上原価合計	8,394,450	7,737,451
売上総利益	1,366,187	1,498,705
販売費及び一般管理費		
発送運賃	140,030	133,942
旅費及び交通費	21,314	23,680
交際費	11,339	9,639
貸倒引当金繰入額	59	641
役員報酬	121,800	127,922
給料及び手当	207,390	214,740
賞与引当金繰入額	19,408	20,298
退職給付費用	14,588	14,666
地代家賃	23,560	23,561
賃借料	16,914	17,220
租税公課	43,608	43,553
支払手数料	71,495	82,582
減価償却費	11,840	12,367
研究開発費	186,734	179,576
その他	118,307	111,897
販売費及び一般管理費合計	1,008,392	1,016,293
営業利益	357,795	482,411

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	6,112	6,571
受取賃貸料	7,200	7,200
投資有価証券売却益	—	3,965
雑収入	8,216	7,621
営業外収益合計	21,533	25,361
営業外費用		
支払利息	65,844	71,645
賃貸収入原価	459	459
生産休止費用	176,311	281,605
雑損失	15,593	21,204
営業外費用合計	258,208	374,914
経常利益	121,120	132,859
特別利益		
保険解約返戻金	—	27,836
特別利益合計	—	27,836
税引前当期純利益	121,120	160,695
法人税、住民税及び事業税	43,804	52,362
法人税等調整額	6,231	△17,836
法人税等合計	50,035	34,525
当期純利益	71,084	126,170

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	2,155,352	1,052,562	5	1,052,567	1,419,843	1,419,843	△120,622	4,507,141
当期変動額								
剰余金の配当					△66,243	△66,243		△66,243
当期純利益					71,084	71,084		71,084
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	4,840	4,840	—	4,840
当期末残高	2,155,352	1,052,562	5	1,052,567	1,424,683	1,424,683	△120,622	4,511,982

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価 差額金	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	67,452	67,452	4,574,594
当期変動額			
剰余金の配当			△66,243
当期純利益			71,084
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)	16,105	16,105	16,105
当期変動額合計	16,105	16,105	20,945
当期末残高	83,557	83,557	4,595,539

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	2,155,352	1,052,562	5	1,052,567	1,424,683	1,424,683	△120,622	4,511,982
当期変動額								
剰余金の配当					△33,121	△33,121		△33,121
当期純利益					126,170	126,170		126,170
自己株式の取得							△99,846	△99,846
自己株式の処分			8,145	8,145			15,454	23,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	8,145	8,145	93,048	93,048	△84,391	16,802
当期末残高	2,155,352	1,052,562	8,150	1,060,713	1,517,732	1,517,732	△205,013	4,528,784

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	83,557	83,557	4,595,539
当期変動額			
剰余金の配当			△33,121
当期純利益			126,170
自己株式の取得			△99,846
自己株式の処分			23,600
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	67,258	67,258	67,258
当期変動額合計	67,258	67,258	84,061
当期末残高	150,816	150,816	4,679,600

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	121,120	160,695
減価償却費	478,576	414,955
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	29,973	21,133
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△318	416
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△469	△1,170
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	6,122
受取利息及び受取配当金	△6,116	△6,574
支払利息	65,844	71,645
保険解約返戻金	—	△27,836
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△3,965
売上債権の増減額 (△は増加)	△73,827	△133,617
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,113,309	941,536
仕入債務の増減額 (△は減少)	236,707	△499,408
未収入金の増減額 (△は増加)	△224,332	130,780
未払又は未収消費税等の増減額	△101,972	251,745
その他	15,963	△37,147
小計	△572,162	1,289,311
利息及び配当金の受取額	6,116	6,574
利息の支払額	△66,049	△72,096
法人税等の支払額	△62,895	△46,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	△694,990	1,177,593
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△229,390	△276,998
有形固定資産の売却による収入	—	4,440
投資有価証券の売却による収入	—	8,370
保険積立金の解約による収入	—	58,004
その他	△1,582	△6,992
投資活動によるキャッシュ・フロー	△230,973	△213,174
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	5,685,000	7,140,000
短期借入金の返済による支出	△5,685,000	△7,140,000
長期借入れによる収入	1,200,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△1,032,500	△1,025,000
自己株式の取得による支出	—	△99,846
自己株式の処分による収入	—	23,600
リース債務の返済による支出	△131,042	△109,618
配当金の支払額	△65,941	△33,077
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,483	△43,942
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△955,447	920,475
現金及び現金同等物の期首残高	1,908,684	953,237
現金及び現金同等物の期末残高	953,237	1,873,713

(5) 財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社の関連会社はハリマトランジット株式会社の1社ですが、ハリマトランジット株式会社は重要性の観点から、持分法損益等の注記を省略しております。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社の関連会社はハリマトランジット株式会社の1社ですが、ハリマトランジット株式会社は重要性の観点から、持分法損益等の注記を省略しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業内容や製品別等のセグメントから構成されており、「化学品事業」及び「ホーム産業事業」の2つを報告セグメントとしております。

「化学品事業」は紫外線吸収剤、写真薬中間体及び製紙用薬剤等の生産・販売を行っており、「ホーム産業事業」は木材保存薬剤等の生産・販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	5,495,110	—	5,495,110
写真薬中間体	266,046	—	266,046
製紙用薬剤	338,599	—	338,599
酸化防止剤	514,016	—	514,016
電子材料	93,214	—	93,214
受託製造製品	2,005,657	—	2,005,657
木材保存薬剤	—	795,496	795,496
その他	66,996	185,501	252,497
顧客との契約から生じる収益	8,779,640	980,997	9,760,638
外部顧客への売上高	8,779,640	980,997	9,760,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,779,640	980,997	9,760,638
セグメント利益	708,908	58,783	767,691
セグメント資産	12,122,929	511,450	12,634,380
その他の項目			
減価償却費	466,568	5,997	472,566
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	293,497	4,901	298,399



当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	化学品事業	ホーム産業事業	
売上高			
紫外線吸収剤	4,939,961	—	4,939,961
写真薬中間体	291,447	—	291,447
製紙用薬剤	211,137	—	211,137
酸化防止剤	593,631	—	593,631
電子材料	63,110	—	63,110
受託製造製品	2,132,521	—	2,132,521
木材保存薬剤	—	755,598	755,598
その他	66,445	182,303	248,748
顧客との契約から生じる収益	8,298,255	937,901	9,236,157
外部顧客への売上高	8,298,255	937,901	9,236,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,298,255	937,901	9,236,157
セグメント利益	870,254	45,672	915,926
セグメント資産	11,218,773	465,981	11,684,754
その他の項目			
減価償却費	403,301	5,874	409,175
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	325,751	7,691	333,442

## 4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	767,691	915,926
全社費用 (注)	△409,896	△433,514
財務諸表の営業利益	357,795	482,411

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資 産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	12,634,380	11,684,754
全社資産 (注)	1,149,407	2,029,127
財務諸表の資産合計	13,783,787	13,713,882

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理の現金及び預金であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	472,566	409,175	6,010	5,779	478,576	414,955
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	298,399	333,442	5,245	351	303,644	333,793

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社備品類の設備投資額であります。

## 【関連情報】

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
8,833,563	927,074	9,760,638

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
BASFジャパン(株)	2,637,529	化学品事業

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	その他	合計
8,407,958	828,199	9,236,157

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
BASFジャパン(株)	2,254,646	化学品事業

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	284.80円	293.03円
1株当たり当期純利益金額	4.41円	7.82円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前事業年度425千株、当事業年度653千株)。  
また、「1株当たり当期純利益金額」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前事業年度425千株、当事業年度439千株)。
3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益金額(千円)	71,084	126,170
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	71,084	126,170
普通株式の期中平均株式数(千株)	16,135	16,126

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。